

<機能病態学教室セミナー>

パーキンソン病発症機構から学ぶ –
ユビキチン・ミトコンドリア・マイトファジー

松田 憲之 博士

ユビキチンプロジェクト・プロジェクトリーダー
東京都医学総合研究所



日時：2018年10月19日（金）午後4時50分 - 6時35分

場所：東京大学薬学部 南館4階 大学院講義室

松田憲之博士は若年性パーキンソン病原因遺伝子である Parkin と PINK1 の生化学的解析において世界をリードする研究者です。特に、ミトコンドリアの膜電位喪失時に PINK1 が Parkin とユビキチンをリン酸化し、これによりユビキチンリガーゼである Parkin が活性化されることを実証するなど、ミトコンドリアの品質管理と関連した先駆的な研究を展開されています。大学院生だけでなく、PI・若手研究者の聴講も歓迎いたします。なお、本セミナーは大学院講義「医療薬学特論」の一部として行われます。

参考文献

1. Endosomal Rab cycles regulate Parkin-mediated mitophagy. Yamano K*, Wang C, Sarraf S, Münch C, Kikuchi R, Noda NN, Hizukuri Y, Kanemaki MT, Harper W, Tanaka K, Matsuda N*, Youle RJ*. *eLife*, 7:e31326, 2018 (*corresponding authors)
2. Phosphorylated ubiquitin chain is the genuine Parkin receptor. Okatsu K, Koyano F, Kimura M, Kosako H, Saeki Y, Tanaka K, Matsuda N. *J Cell Biol*, 209: 111–128, 2015
3. Ubiquitin is phosphorylated by PINK1 to activate parkin. Koyano F, Okatsu K, Kosako H, Tamura Y, Go E, Kimura M, Kimura Y, Tsuchiya H, Yoshihara H, Hirokawa T, Endo T, Fon EA, Trempe J-F, Saeki Y, Tanaka K, Matsuda N. *Nature*, 510: 162–166, 2014

Contact

東京大学大学院薬学系研究科機能病態学教室 富田泰輔、伊藤弦太

tel: 03-5841-4868 e-mail: taisuke@mol.f.u-tokyo.ac.jp